

NOMA精鋭講師によるイチオシ研修体験セミナー

『アンコンシャス・バイアス研修体験セミナー』

“ダイバーシティ意識の推進”

“組織のパフォーマンス向上”でお悩みの担当者に

アンコンシャスバイアスへの気づきが個人と組織を変える！

参加無料

日時：令和元年12月25日（水） 13：30～16：30

会場：大阪科学技術センタービル5階 セミナールーム

（大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター）

定員：30名

近年、価値観や働き方の多様化が急速に進んでいます。年齢・性別・国籍・雇用形態などに関らず、多様な人材が同じ職場で一緒に働くことが求められる昨今、アンコンシャスバイアスという考え方に注目が集まっています。

アンコンシャスバイアスとは、無意識の思いこみや偏見、偏ったものの見方のことを言います。アンコンシャスバイアスは人や組織も含めて、誰もが持つものです。自分や組織が持つアンコンシャスバイアスに気づき、対応していくことで、職員・社員が安心して力を発揮できる職場を作ることができます。物事を多面的かつ多様な視点でとらえることができるようになるため、イノベーションが起こりやすい職場風土が醸成でき、また個人と組織のパフォーマンス向上にも期待できます。

本セミナーでは、アンコンシャスバイアスが個人・組織に与える影響と対策について、その分野の第一人者でもある講師から直接解説いたします。

“ダイバーシティを進めたいが社員の意識が変わらない”・“管理職にマネジメント研修を実施しているが、組織のパフォーマンスがなかなか向上しない”などお悩みの担当者にぜひご参加いただき、ダイバーシティ推進・人材育成・教育・組織開発等における課題解決のヒントを得ていただけますと幸いです。

年末のご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加ください。

－申込方法について－

裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファクシミリにて、下記へお申込みください。

折り返し参加券をお送りします。

（参加申込は参加券の発送にて確認させていただきます。
未着の場合は必ず前日までに電話でご確認ください。）

※ 説明資料の準備の都合上、ご参加の方は必ず申込書をお送りいただきますようお願い申し上げます。

＜会場案内図＞



お問い合わせ先：



一般社団法人 日本経営協会

関西本部

公務協力グループ

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

TEL：06(6443)6925（直通） FAX：06(6441)4319

Email:jgosaka@noma.or.jp

URL:http://noma.or.jp

講師紹介



一般社団法人日本経営協会 講師
FAマスター認定（VE会員）・アンコンシャス・バイアス認定トレーナー
張 琴（ちょう こと）

ー 講師略歴 ー
立命館大学政策科学部卒（経営戦略論先行）。理念・ビジョン・ミッションを軸とし、組織の価値を高める組織開発・人材育成のプロとして28年間従事。特に組織の進化と個人の成果・成長を促進する仕掛けづくり・仕組みづくりを得意とし、生産性向上やマルチタスク制導入など、多数のプロジェクトも手掛けている。
アンコンシャス・バイアスにおいては、数少ない認定トレーナーとして、多くの民間・官公庁で講演・研修を実施している。
PHPビジネスコーチング・ファシリテーター認定、FFSコンサルティング認定、SEPコーチ・スーパーバイザー認定・PHPビジネスコーチ上級認定、SFA（ソリューションフォーカスコンサルタント）、FAマスター認定、アンコンシャス・バイアス認定トレーナー

カリキュラム

- 1.はじめに～大切なこと～
- 2. 誰にでもあるアンコンシャス・バイアス
 - ー アンコンシャス・バイアスとは？
 - ー 日常にあるアンコンシャス・バイアスに気づく
- 3. アンコンシャス・バイアスによる弊害とその正体
 - ー 様々なアンコンシャス・バイアス
 - ー アンコンシャス・バイアスによる弊害の例
 - ー アンコンシャス・バイアスの正体とは？
 - ー 何がカギを握るか？
- 4. アンコンシャス・バイアスの活用法
 - ー 研修事例 プログラムの紹介
 - 管理職のためのアンコンシャスバイアス研修への活用
 - コンプライアンス違反&ハラスメント対策研修への活用
 - キャリアデザイン研修への活用
 - イノベーションリーダーシップ、問題解決研修への活用 など
- 5.質疑応答、まとめ

●都合によりプログラムを変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
----- キリトリ線 -----

アンコンシャス・バイアス
研修体験セミナー

FAX：06-6441-4319 もしくは下記の内容を
E-mail（jgosaka@noma.or.jp）までお送りください。

R1.12.25

団体名			参加者氏名（フリガナ）	所属・役職名
所在地	〒 -			
電話	市外局番 () -			
連絡先担当者 氏名		所 属 役 署 名	今後、E-mailによる説明会案内をご希望の方は、アドレスをご記入ください。 E-mail：	

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券の発送などの事務処理 ②本会説明会に関連する情報の提供 ③セミナー・イベントなど左記以外の本会事業の案内
なお、③がご不要の場合には□にチェックしてください。・・・□不要